



心の天気、晴れになれ！

にのみや学園 二宮町立二宮西中学校 学校だより第2号 令和7年6月16日発行 不定期発行

<表彰>

二宮町ソフトテニス選手権大会中学生男子の部 優勝 準優勝 第3位
〃 女子の部 第3位



PA(プロジェクトアドベンチャー) 1年生

4月16日(水)、入学して間もない1年生は、南足柄市にあるPAA21 ロープスコースに行きました。

目的：①野外での様々な冒険活動を通して、互いに協力する心を育てるとともに、連帯感や責任感を養う。

②自然の中で、プログラムを克服する過程でお互いの和を深め合い、自然を愛する心や豊かな感受性を養う。

「協力」とか「責任感」「思いやり」「達成感」といった言葉は、どこの学校でも扱われます。それらの意味はインターネットで調べれば出てきます。しかし、言葉の意味を知っていても、その人の心の中に備わっていない必要ありません。みんなと一緒に取り組むからこそ得られるものなのです。



「協力」…目的に向かって心を合わせ努力すること。

「責任感」…自分が担当した役割や約束をきちんと果たそうとする気持ち。



「思いやり」…相手の立場に立って考え、その人の気持ちを理解し、助けや励ましを与えること。



「達成感」…物事を成し遂げたときに感じる満足感や喜び、高揚感など。

修学旅行 3年生

5月22日(木)～24日(土)福島方面に行きました。一日めは、札幌、博多とともに日本三大ラーメンの一つとして知られる喜多方ラーメンをいただきました。茹でた麺だけが渡されるので、スープ選びからトッピングは自由にできます。お替り自由で、郷土料理もありました。



午後からは、農泊体験でした。

おじいさんおばあさん世代の方が多く、穏やかな空間と温かい人柄とのふれあいは、貴重な経験になったと思います。

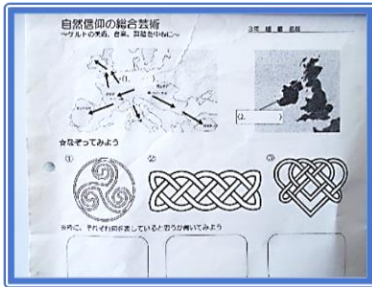




三日めは、トレッキング（湖の周辺を散策）、カヌー（片側にブレードがついたパドルを使用）、カヤック（両側にブレードがついたパドルを使用）を楽しみました。写真はカヌーですが、二人でコミュニケーションをとりながら操作していきます。はじめは思うように動かせませんでしたが、徐々に慣れてきて、最後は遠くまで行ってきました。

教科横断的な学習（美術→社会→音楽→体育）

5月30日（金）



美術の授業です。「この模様から受けるイメージは？」から始まり、ケルト文化（今のアイルランド）へと話は進んでいきました。この模様は始まりと終わりのない1本の紐の模様です。ケルト社会で信じられていた輪廻転生の概念が込められていることを知りました。そして、本物の楽器が登場し、ヨーロッパ特有の軽快なリズムを感じることで、最後は、踊りのレクチャーを受けたあと、音楽に合わせて踊りました。延々と繰り返される踊りは、まさに模様と同じでした。

複数の教科を横断的に捉え、**単独の教科を超えて学習内容を繋ぎ合わせ、理解を深める学習方法**で、教科横断的な学びと言われています。

体育祭

6月12日（木）

スローガンは、『西中 Passion！ハンパないって！～西中の彼方へさあいこう～』（美術部作）です。情熱あふれる子どもたちの競技は、観ている私たちの心にも響くものがたくさんありました。

「台風の日」は、4人のスピードとカラーコーンを回る技術、そしてクラスみんなの足元をスムーズにくぐらせるタイミングが大切です。練習の成果がみられ、殆んどミスすることなく走り切りました。

「みんなでリレー」は、クラス全員がチームとなって走ります。**みんなが繋いできたバトンは、順位に関係なく等しく重いもの**です。



「みんなでジャンプ」で大記録が出ました。3年2組の63回（連続）です。2年前は、二けた跳べるかどうかのレベルでしたが、1組36回、3組34回と他のクラスも好成績でした。**1, 2年が、これから先輩たちをどう越えていくかが楽しみです。**